

令和6年3月末の犯罪発生状況

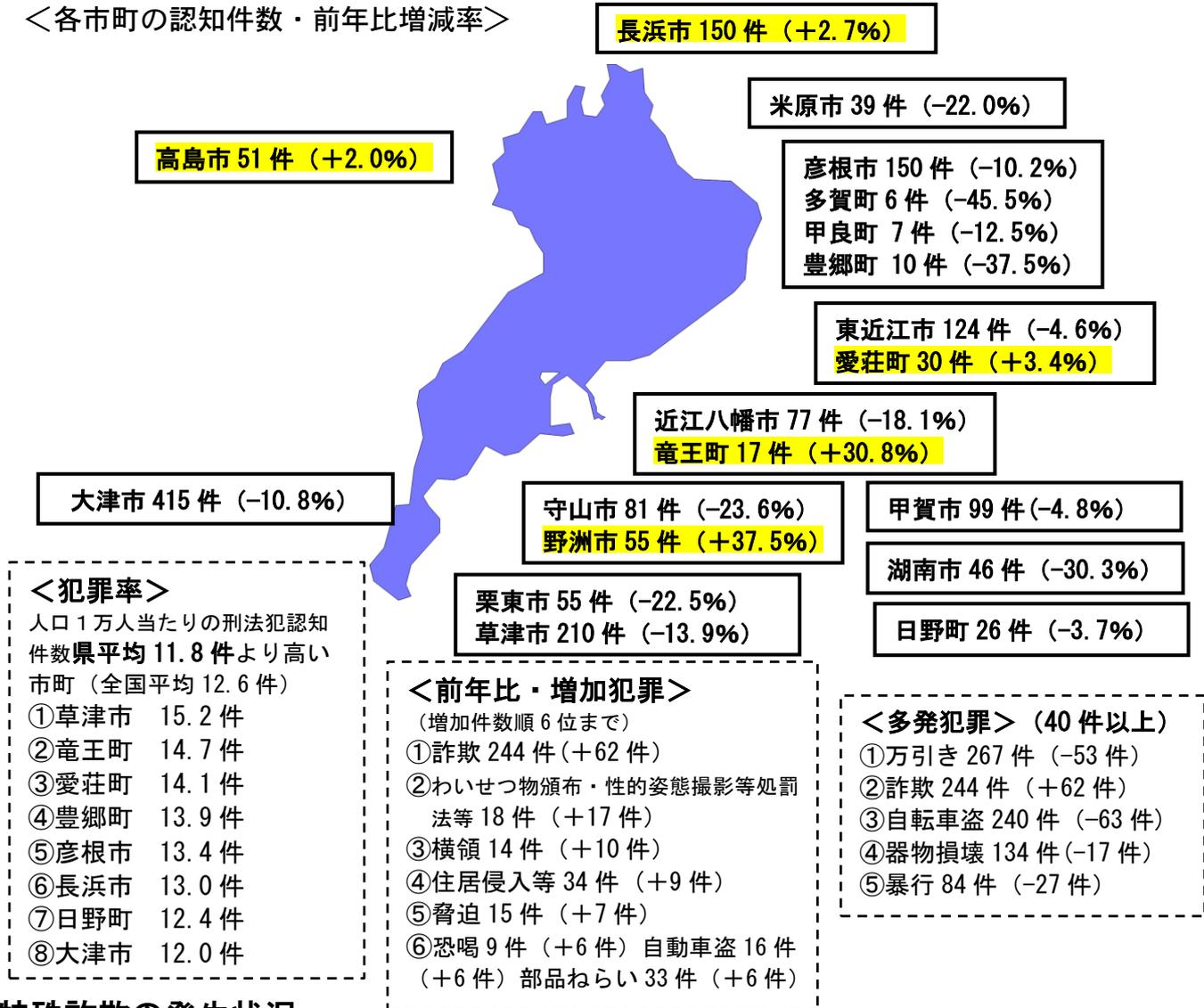


令和6年5月9日
(公社) 滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 1,664件 (前年比-186件 -10.1%)

★ 全国47都府県中、滋賀県の犯罪率は32位、犯罪増減率は3位

＜各市町の認知件数・前年比増減率＞



特殊詐欺の発生状況

- ・3月末の本年発生は57件(前年比-13件)、被害総額は約1億5,442万円(前年比+約1億456万円)。高齢者(65歳以上)の被害は31件(全体の54.4%)、約1億171万円(全体の65.9%)。
- ・3月中の発生は33件で、架空料金請求23件、還付金3件、オレオレ2件、預貯金2件、融資保証金2件その他1件。

要注意 SNSを通じて始まる投資は詐欺！！

- ①Instagram等のSNSに表示された投資に関する広告や投稿をクリックする
 - ②LINEのグループに招待され、「あなただけに教えます」「元本は保証する」などと投資を勧められる
 - ③インストールした投資のアプリでは利益が出ているように見える
 - ④出金しようとするとき手数料や税金がかかるなど送金を要求されて出金できず連絡も取れなくなる
- ポイントは、「金融商品取引業として金融庁に登録されているのか」「個人名義の口座への送金ではないか」

※少しでも怪しければ詐欺を疑って下さい。

「パソコンがウイルスに感染」3月末で19件の被害が発生！！

- ①パソコンを使用中、突然警告音と「ウイルス感染 マイクロソフト 050-○△×■」という表示
- ②表示の番号に電話すると片言の日本語を話す外国人に「修理するのでコンビニでギフトカードを購入して下さい」と指示される。
- ③購入したカードをパソコンに入力するよう指示されるが、入力が間違っていると行って繰り返しカードを購入させられる

※慌てず落ち着いて、電源を切りましょう